



「コミュニティユニオン東京」ニュース NO-107号 2018年12月15日
 170-0005 東京都豊島区南大塚2-33-10 東京労働会館 1F
 TEL 03-3946-9277 FAX 03-5395-3242 E-meil staff@cutokyo.jp
<http://www.cutokyo.jp> 「こみゅーと」ラテン語「流れを変える」
 「こみゅーと」バックナンバーをホームページで読めます

秋の組織拡大 勢い増して超過達成！

12/12現在 140人、記念集会12.15最高の峰で迎える

秋の拡大月間、最高の成果つくる

10周年の最初のとりくみになった2018年秋の拡大月間は、12月12日140人になりました。まだ支部からはあと2人は予定しているなどの報告も届いています。達成支部はちよだ、港、品川、こうとう、江戸川、豊島、中野、三多摩の8支部になりました。全支部が新しい組合員を迎えました。みなさんのご奮闘にお礼申し上げます。



1500人早期達成し、3000人組合呼びかけた第10回大会

職場が心配、組合加入したいなどつづく

この月間の加入は、支部の奮闘で「駆け込み寺」、労働相談からの加入が勢いをつくり、さらに、個人加盟地域労組の大切さ、「こういう組合が必要」と協力組合員の加入者が広がりました。さらに、今の職場が心配、労働組合に入って相談したいなどの加入など、CUの存在がセーフティネットの役割も印象的でした。

CU10周年・感謝のつどい1320人で迎える

秋の月間の成功で、12月15日のCU東京10周年・感謝のつどいを迎えることができます。500人集会は2013年11月16日に開催、3年後に1000人達成集会を20

16年12月10日開催し、そして、この2年間で、300人の新しい仲間を迎えました。

集会は組合員の参加、来賓の参加も続々届き、開催を待つ段階です。全労連、東京地評、東京土建、日本共産党初め、協力いただいている方々、来賓も40人を超えます。組合員含め130人の予定です。

この間の組合員の奮闘と、支援いただいている団体・個人の皆さんに感謝いたします。

10周年の年、大きな飛躍めざす

10周年は2019年6月です。現在、10周年の年の折り返し、次期大会は半年後です。10周年に飛躍をつくり、働く仲間の仕事と暮らしを守りましょう。



44件の相談、13件の解決、 102人の組織に到達、

CU江戸川支部第9回定期大会



CU江戸川の役割一層委大さくなっている

11月20日、CU江戸川支部は第9回定期大会を16人が参加し「江戸川区労連事務所」で開催しました。山崎委員長は挨拶で「一人一人の権利を守るCU江戸川の役割一層委大さくなっています、この組合をさらに大きくしたい」と訴えました。この一年間の経過報告を宮澤書記長が行い「44件の相談、13件の解決、102人の組織に到達、争議組合員の交流会、4回の駅頭宣伝、執行委員会の定例化、相談センターの会議」などの取り組みが報告されました。

150人の支部実現、相談活動の発展

方針では「150人の支部実現、相談活動の発展、学習の強化、会議の定例化、ニュースの発行」などが提起されました。平山本部副委員長、区労連議長の宇田川から挨拶がありました。懇親会では、新しく結成された分会長羽田さんから現状報告などい全員が発言し交流を図りました。

選出された江戸川支部役員

執行委員長山崎清、書記長宮澤寛、執行委員、金子和夫、三枝繁、新木輝代、横田衛、羽田和彦、会計監査、影山政行

CU文京

矢内さん争議解決・報告集会

労働組合に結集して闘う以外、
労働者の権利が守られない

12月5日、文京区民センターで、組合員矢内さんの「定年後の雇用延長を求めるたたかい」の解決報告集会が30人の参加で開催されました。CU文京支部委員長の遠藤さんの挨拶、山田書記長の「経過報告」、CU本部の平山副委員長の挨拶などの中で、「団体交渉、裁判、会社前集会」などの2年余のたたかいと「教訓や課題」が述べられました。結果は「和解解決」となりましたが、「高齢者雇用安定法」が「定年後の雇用」を保障していないこと（矢内さんは「退職」を認めた解決となりました）。雇用されても「不当に低い賃金」に抑えられるなど、高齢者の雇用は問題が明らかになりました。

参加者から、労働環境が悪化しているから「労働組合に結集して闘う以外の労働者の権利が守られない」、矢内さんのたたかいも「多くの地域労働組合、CUの組合員の支援があつて運動が継続できたこと」等、たたかいの重要性が語られました。最後に、矢内さんから参加者への感謝のあいさつで閉会しました。



19国民春闘 総決起集会

かちとろう 大幅賃上げ、労働時間短縮、働き続けられるルール
とめよう 安倍9条改憲、社会保障改悪、消費税引き上げ

2019年1月30日（水）
杉並公会堂
開場18:15 開会19:00

CU東京のさらなる発展を！ 結成10周年を祝して

鷲見賢一郎さん

弁護士・代々木法律事務所

CU東京結成10周年おめでとうございます。都内15支部、1300人を超える組合員で結成10周年を迎えられた皆さんの奮闘に敬意を表します。私は、



この間、何度か定期大会や拡大決起集会に参加させていただき、何時も皆さんの各地域での組合員を増やす活動などに教えられる思いをしてきました。また、CU東京・全労連地域労組こうとうの青木さんの日本ヒューレットパカード社の派遣切りとのたたかいは、弁護団の一員として、2016年3月以来、東京地裁で裁判闘争をたたかっています。

安倍政権は、2018年6月、①残業代をゼロにし、過労死を激増させる高度プロフェッショナル制度、②残業時間の上限1か月100時間未満等とする過労死ラインの容認、③正社員と非正規労働者の格差を固定化し、拡大する労働契約法、パートタイム労働法、労働者派遣法の「改正」等よ内容とする「働き方改革」一括法の成立を強行し、労働者の雇用と労働条件をよりいつそう劣悪なものにしようとしています。このような中で、貧困と格差が拡大し、職場では解雇、退職強要、セクハラ・パワハラ、残業代未払い等の労働者の権利侵害が横行しています。

いま、CU東京に対する期待がますます高まっています。CU東京が労働者に対する権利侵害とたたかい、労働者の権利と労働条件を守り、大きく発展されることを期待します。

「改憲」いらぬ 暮らし守ろう

安倍9条改憲NO！
憲法を生かす全国統一署名

3000万人署名引き続き
集めよう

世論調査の主な結果

憲法問題への関心	関心がある	25.8%
	ある程度関心がある	46.2%
	あまり関心がない	20.1%
	関心がない	7.1%
安倍首相の下での憲法改正	賛成	39.2%
	反対	53.1%
改憲の国会論議	急ぐべきだ	28.8%
	急ぐ必要はない	67.2%

※日本世論調査会調べ、合計は100%にならない

本当に労働者の学習が必要なのだと感じます

佐久間千絵さん

新日本婦人の会

東京都本部会長

コミュニティユニオン東京レセプション開催、誠にありがとうございます。

非正規雇用の問題・外国人労働者の問題、どの問題をとっても女性と子どもが犠牲になっ

ています。私事ですが子どももコンビニエンスストアでアルバイトをしていますが、その働き方、権利の行使の仕方を見るにつけ本当に労働者の学習が必要なのだと感じます。

今年10周年1300人の組合員を組織していくそうですね。新婦人東京都本部も一緒に大きな目標を持ち共に前進していきたいです。ご盛會を祈念します。



「こみゅーと」ではCU東京10周年の今年度、2019年6月の次期大会にむけて、CU東京への「声・メッセージ」を順次、紹介していきます。

新しい組合員に CU共済制度を知らせよう

組合員に支部機関紙、こみゅーとを届けよう
支部の集まり、交流会、レクなど知らせよう

新しく加入した組合員にCUの共済制度（入院共済・交通災害共済・慶弔制度）を知らせることは大事な活動です。デイズ二ーリゾートの特別補助券も好評です。支部機関紙、こみゅーとを渡し、支部の集まり、交流会、レクなど誘いましょう。この機会にすべての支部で機関紙を定期的に発行しましょう。

右は江東のはがきニュースからレクの案内部分の抜粋です。

全労連地域労組こうとうレク企画！
韓国映画「タクシー運転手」上映会

★映画「タクシー運転手—約束は海をこえて」★

内容・1980年5月に韓国・光州でおこり、多数の死傷者を出した光州事件を世界に伝えたドイツ人記者と彼を事件の現場まで送り届けたタクシー運転手の実話。

●日時…2019年1月12日 13:00～

●会場…株式会社機関紙印刷6階会議室

●住所…江東区辰巳2-8-21

CU東京10周年迎え懇談

東京地評、東京土建、 日本共産党東京都委員会

CU東京本部は、この間、東京地評、東京土建、日本共産党東京都委員会の皆さんと懇談、協力にお礼をのべました。CUから10周年を迎え、活動状況、到達、1500人への決意を伝えました。

【東京地評】 11月28日、東京地評を訪ね、柴田



前列2人目、松森事務局長、隣、柴田副議長を囲んで

副議長、松森事務局長が出席。地評が地域ユニオンを位置づけ定期的な交流会、学習会等の開催にお礼を述べ

ました。地評大会は、未結成地域の組織を呼びかけました。松森事務局長は「2019年の春の拡大の前に、「種」を播くような取り組みを検討してはどうか」と発言、力になる取り組みにとしようと話し合いになりました。

【日本共産党東京都委員会】

12月4日、日本共産党東京都委員会を訪ね、今村副委員長、近藤労働部長と懇談。今村副委員長は労働者のたたかい、今が大事、共通する課題も多く、CUの全都の展開に期待を述べました。CUは相談活動、宣伝等など議員との連携などを伝え、この分野の前進にむけて話し合いました。

【東京土建】12月6日、東京土建本部を訪ね、小番書記次長、唐澤常任と懇談。互いに秋の拡大の奮闘を労いました。東京土建の結成からの支援・協力にお礼を述べ、個人加盟地域労組の共通課題が



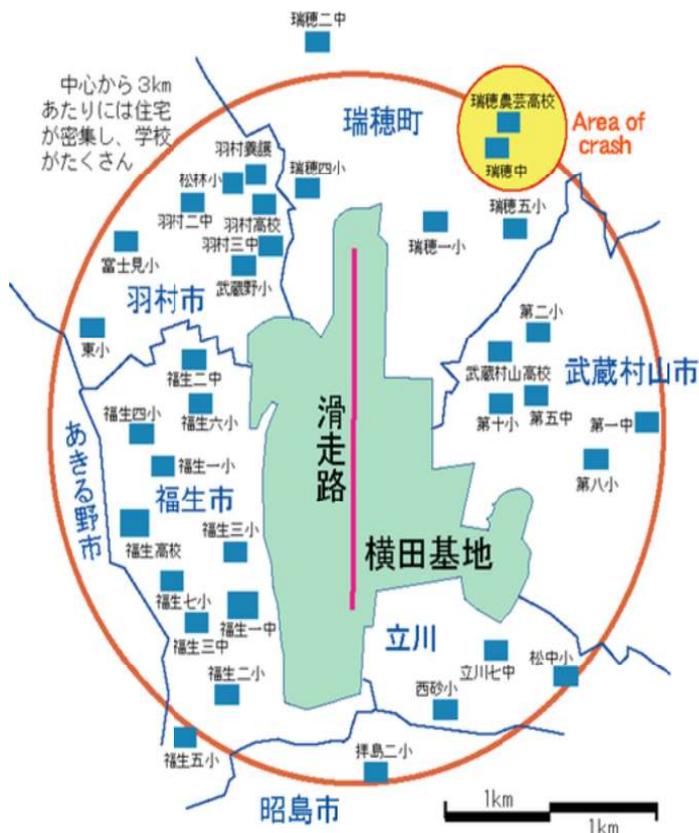
前列中央、小番書記次長を囲んで

多いと話し合いになりました。東京土建各支部の協力に感謝し、引き続き、支援と協力を要請しました。

東京・横田基地への CV22・オスプレイ配備撤回を すべての飛行・訓練の 中止を求める署名に協力を

米軍横田基地（東京・福生市ほか）では、住宅や学校・保育園などが密集する真上で、毎日のように夜間・低空飛行やパラシュート降下が行われ、住民が長年爆音や墜落の危険にさらされています。

2018年4月3日、在日米軍は、従来のスケジュールを変更、CV-22オスプレイの横田基地配備を前倒し、4月5日に横田基地に飛来。訓練後、10月1日、一方的に配備を強行。米軍は、数年かけて計10機450人を配備するとしています。オスプレイは、2016年12月の名護市沿岸での墜落事故、その後も重大事故が相次いでいます。横田基地配備は、関東一円で危険な訓練が行なわれ、学校や保育園、福祉施設、病院や住宅が密集する首都東京に配備することは、絶対に許されません。に行政と共同して配備撤回を求めます。署名に協力をお願いします。



■2018年も残すところわずか。CU東京は10回大会を終え、早期に1500人組合を確認、秋の拡大で最高の成果でスタートを切りました。各支部の皆さんの奮闘に感謝です。■今年は、安倍内閣が「働き方」改悪を強行。怒りを込め、厳しく批判するものです。引き続き組合あげて闘います。■過労死も増える一方、労使関係も、一段とあいまいされようとしています。■CUは1300人を超えました。新年も組合の力を発揮、働く者の権利、賃金・仕事を守っていきましょう。